

調査研究報告書の要約

分類・テーマ別	D・2		分類・業種別	10・1	
書名	近畿地域における省エネルギー・環境関連産業の振興に関する調査 ー機械産業の事業環境整備基礎調査ー 地域機械産業の事業活動推進に関する調査				
発行機関名	社団法人 日本機械工業連合会				
発行年	H16(2004)	頁数	94頁	識別	16 事業環境 地域産業

【目次】

第1章 省エネルギー・環境関連産業に関わる近畿地域の現況

第2章 近畿地域における省エネルギー・環境関連産業の活動状況と抱える問題点・課題

- 2.1 アンケート調査の結果
- 2.2 インタビュー調査の結果

第3章 近畿地域における戦略産業としての省エネルギー・環境関連産業の発展と新たな機器・事業創出に向けて

- 3.1 課題の整理
- 3.2 課題の検証および解決のための方策

【概要】

近年、社会、経済活動において省エネルギー、環境保全意識が高まり、特に機械産業における各企業には省エネルギー、環境保全に向けての先進的な取り組みがみられるとともに、ビジネスとしても発展しつつある。

とりわけ我が国は、温室効果ガスの大きな削減の履行の中、自然エネルギー開発や省エネルギーの推進が大きな課題となり、環境に配慮した経営の推進が喫緊の経営課題となりつつある。環境浄化やリサイクルへの取り組みも一層の強化が図られ、新たな環境ソリューション事業の創出も見られるなど、将来の戦略産業としての可能性も高い。

近畿地域には、電気機械、原動機、化学機械、計測・分析機など省エネルギー・環境関連の企業集積が厚く、また技術集積も高いことから、省エネルギー・環境関連産業を発展させるポテンシャルを有しており、新たな事業創出を通じて機械産業全体に大きな効果を与えることが期待される。

そこで、本調査研究では、機器供給側の省エネルギー・環境関連産業の現況と将来ビジョンについて把握するとともに、省エネルギーや環境事業への取り組みにおける問題・課題を整理、検証し、近畿地域の戦略産業としての省エネルギー・環境関連産業の発展と新たな機器・事業創出に向けての方策の方向性について提言を行った。